C-2002 卓上型無線制御装置

(Telephone Analog Based Console (遠隔制御装置))

一般仕様書

ボッシュセキュリティシステムズ株式会社

C-2002 は、フル機能、2 回線、マルチフォーマットの自立型デスクトップ無線制御コンソールです。
デジタルシグナルプロセッサー(DSP) ベースの C-2002 は、フロントパネルの DTMF キーパッドとソフトキーパッドを使用して、現場で簡単にプログラミングする事が出来ます。
他のメーカー製の機器とは異なり、プログラミングの際にソフトウェアを追加する必要はありません。通常の変更や機能拡張は、ソフトウェアの変更だけで可能です。

回線レベルの初期調整はポテンショメーターを使用して行うので、インストール作業が容易です。更に調整が必要な場合は、プログラミングモードを使用して調整することができます。受信パス、マイク音声パスの AGC (自動ゲイン制御) により、安定した回線レベルの調整が可能です。
C-2002 はモジュール設計となっており、最大 99 の機能(ファンクション)トーン周波数を選択して、1 つの基地局を制御することが出来ます。回線インターフェースによってクロスミュート、スケルチ制御機能が提供され、回線のモニタリング時に発生しがちな不要なノイズが除去されます。

C-2002 は、コンソールの側面に記載されたデスクマイク、ハンドセット(またはヘッドセット) と併用する事が出来ます。オプションの外付けマイクだけでなく、フロントパネルの PTT (Push To Talk) を押して、内蔵のパネルマイクも使用することができます。3 つのマイクのいずれかで PTT が発生すると他のマイクはミュートされるので、送信中に不要な周辺雑音を拾いません。ハンドセットが有効で、オフフックになると、受信音声がハンドセットに伝送されます。

C-2002 は通常、基地局に配置された、対応する Vega 223 シリーズ(または同等機種) のトーンリモートパネルと組み合わせて使用します。C-2002 は、業界標準のシーケンシャルなトーン制御フォーマットを採用した Motorola、MA/ComNet Ericsson/GE、等のトーン(ガードトーン)リモートコントロールシステムと互換性があります。

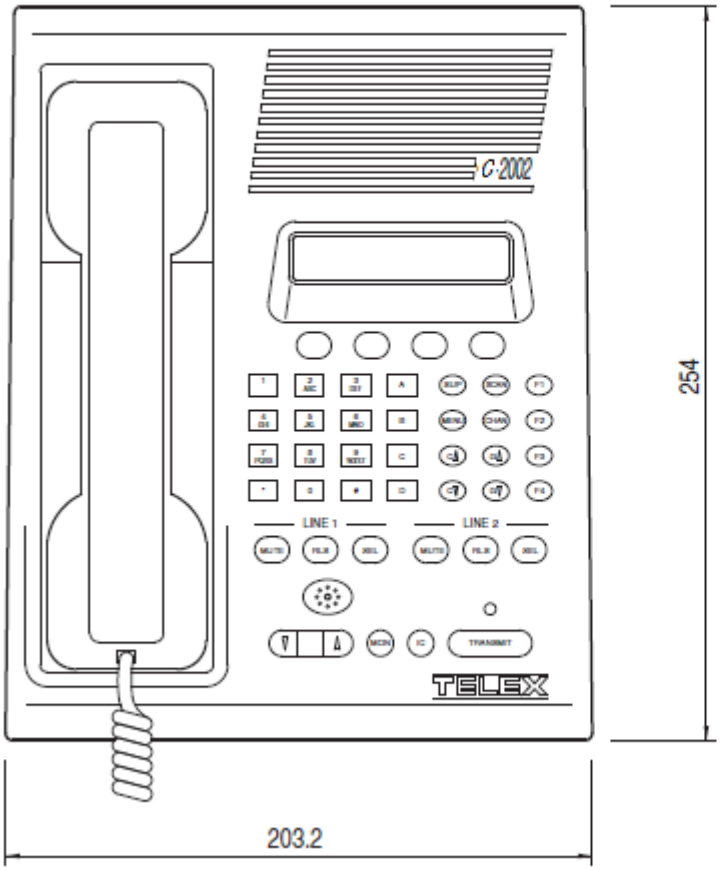
C-2002 は、シールドされた音声グレード以上の専用線(マイクロ波回路を含む) を使用して、対応するパネルに接続します。

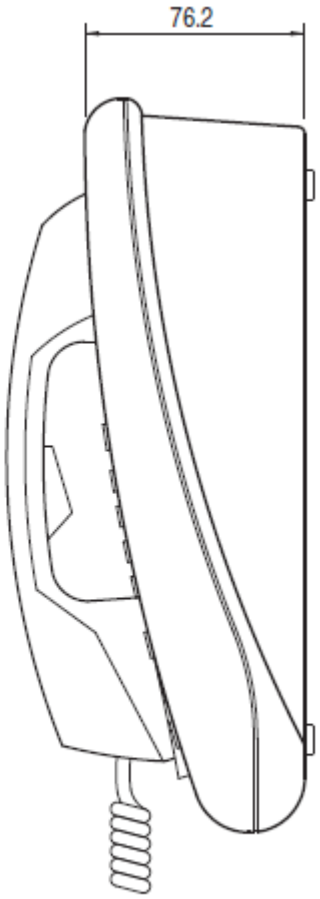
仕様

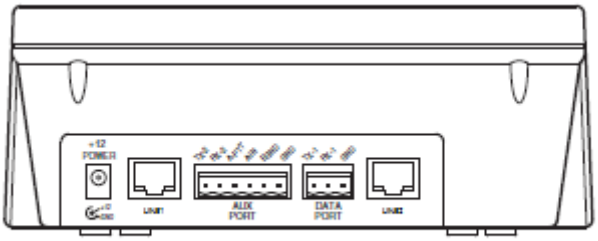
・電源：12VDC(AC アダプター)
・消費電流：最大 1000mA
・外形：203.2mm(W)、254.0mm(D)、76.2mm(H)
・重量：1.4 kg
・ﾁｬﾝﾈﾙ数：2
・2W 音声仕様：600Ω/10 kΩ(ジャンパー切替)/トランス仕様
・4W 入力音声仕様：600Ω/10 kΩ(ジャンパー切替)/トランス仕様
・4W 出力音声仕様：600Ω/10 kΩ(ジャンパー切替)/トランス仕様
・内蔵マイク：有り
・外部ｽﾋﾟｰｶｰ出力：2W(8Ω負荷時)
・DTMF：15 メモリーダイヤル

・電源コネクタ：2.5mm ジャック
・動作温度：0℃～70℃
・ライン仕様：2W/4W
・・4W 音声出力ﾚﾍﾞﾙ：-40 dB～+10 dB
・4W 音声入力ﾚﾍﾞﾙ：-20 dB～+10 dB
・内部ｽﾋﾟｰｶｰ：7.5cm 8Ω
・外部ｽﾋﾟｰｶｰ出力：2W（8Ω負荷時）
・音声特性：300～3000 ±1.5 dB（2175Hｚﾉｯﾁ）
・録音用出力：有り
・ｶﾞｰﾄﾞ・ﾄｰﾝ：2175Hｚ OR 2300Hz
・ﾌｧﾝｸｼｮﾝ・ﾄｰﾝ：F1～F16 任意設定可能

外形･寸法図







後面 コネクタ部